

日本政治の座標軸。

結党50年 永遠に「大衆とともに」

公明党

公明ほっとライン九州・沖縄

発行所：公明党福岡県本部広報局
〒812-0011福岡市博多区博多駅前
4-36-31 平成26年11月 第34号
<http://komei-kyushu.net/>

九州公明党

検索



公明党がいるから日本が安心!

生活を守る政策実現

公明党は「福祉・教育・平和」の旗を掲げ、全国3000人の議員が地域目となり耳となり、「ピロリ菌除菌の保険適用拡大」・「アレルギー疾患対策基本法の成立」・「小中学校の耐震化率100%への取り組み」など、国民の生活を守るため、生活現場に直結した政策を実現してきました。デフレ脱却と景気の回復、中小企業支援に、公明党は今日も明日も全力で働いていきます。

いまこそ「軽減税率」

年金の受給資格期間を25年から10年に短縮することや低所得の年金受給者への新たな給付金など持続可能な社会保障制度を実現させるためには、安定的な財源が必要です。しかし、消費税増税は低所得者ほど負担感が重くなる逆進性の問題をはらんでおり、これを是正する対策は軽減税率しかありません。公明党は今こそ生活者目線に立ち、国民の8割が導入を望む軽減税率の導入を実現します。

「平和の党」公明党

国際社会を取り巻く安全保障環境が変化する中で、公明党は今年7月、新しい安全保障法制の基本方針を決めた閣議決定に際して、現実に対応しました。反対を叫ぶだけでは「平和」は勝ち取れません。結党から50年、公明党が貫いてきた姿勢こそ地に足の着いた真の「平和主義」です。

「ほんものの平和主義」がここにあった

作家・元外務省主任分析官 佐藤 優氏



結党以来、公明党は民衆に基盤を置く平和主義の政党として重要な役割を果たしている。最近では集団的自衛権をめぐる閣議決定が採択される過程で、この事実が明確に示された。公明党が戦争を阻止し、平和を守るために実効性のある活動をしていることは、もっともっと評価されてよいと思う。

——『日本政治と公明党』（潮出版社）より抜粋